

システナ健保だより

2026.8
No.129



ジェネリック医薬品（後発医薬品）・ バイオシミラー（バイオ後続品）の 積極的な利用をお願いします！

医療費の適正化にご協力を！

解説動画はコチラ



<https://doug.hfc.jp/imfine/iryouhi/26summer01.html>

突然ですが、バイオシミラーについて、クイズです！

糖尿病の鈴木さんは、バイオ医薬品*のインスリンを使用することになり、薬局で、価格の安いバイオシミラー（バイオ後続品）をすすめられました。しかし、高額な先行バイオ医薬品の方が有効性が高く、よく効くだろうと思って断りました。

※バイオ医薬品とは、遺伝子組換え技術や細胞培養技術を用いて製造したタンパク質を有効成分とする医薬品のことで、生物学の製剤や遺伝子組換え医薬品などと呼ばれることもあります。

バイオシミラーですとお安いですよ



バイオシミラーは先行バイオ医薬品より有効性が劣るのでしょうか？

A：劣る

B：劣らない

（答えはこのページの下に）

バイオシミラーは、先行バイオ医薬品の特許が切れたあとにほかの製薬会社から発売される医薬品で、有効性や安全性が先行バイオ医薬品と**同等、同質の医薬品**です。一般的に、先行バイオ医薬品よりも研究開発費用が低く抑えられるため、先行バイオ医薬品より安い*薬価になっています。決して有効性が劣るから価格が低いわけではありません。

※原則として特許が切れた先行バイオ医薬品の70%

そうだったんですね。先行バイオ医薬品と同じように効果があり、安心して使える薬なんですね

一般的にバイオ医薬品は価格が高いため、先行バイオ医薬品と変わらない品質をもちながらも価格の安いバイオシミラーの普及は、医療保険財政改善のためにとても大切なんです。

私たちはひっ迫する医療保険財政を救うことを期待されているよ



みなさん、積極的に使ってね

？ バイオシミラーとジェネリック医薬品は何が違うの？

特許が切れたあとに発売される薬として、「ジェネリック医薬品」がよく知られています。バイオシミラーも特許が切れたあとに発売される薬ですが、化学合成によってつくられるジェネリック医薬品と違い、バイオシミラーは複雑なタンパク質を有効成分とするため、先行医薬品と全く同じものをつくるのが困難です。そのためバイオシミラーは、構造にわずかな違いがあっても、有効性や安全性は同等・同質であることが確かめられている薬なのです。

医薬品

化学合成医薬品

バイオ医薬品

（バイオテクノロジー応用医薬品）

先発医薬品

ジェネリック医薬品
（後発医薬品）

先行バイオ医薬品

バイオシミラー
（バイオ後続品）